

# 令和7年度女性防災参画推進事業研修会実施要綱

## 1 目的

国が作成した「令和6年能登半島地震を踏まえた災害対応の在り方について（報告書）」では、避難所運営において、女性のニーズが十分に把握されていないことや女性の意見が届かない環境下であったことが問題とされ、女性の視点を踏まえた避難所運営の必要性について示されており、また、能登半島地震を踏まえた、道の「地域防災計画の自己点検」の結果でも「女性防災リーダーの育成が必要」との課題が明らかになったところ。

このため、主体的に地域の防災活動に参画する意思のある女性防災リーダーの育成を図ることを目的に、「女性防災参画推進事業研修会」を実施する。

## 2 主催

令和7年度女性防災参画推進事業協働プロジェクト推進チーム

<プロジェクトリーダー>

北海道

<構成機関>

ほっかいどう防災教育協働ネットワーク連絡会議構成機関15団体

## 3 日時・会場

- 令和7年（2025年）8月1日（金） 10:30～15:30  
道東経済センタービル（釧路市大町1丁目1番1号）
- 令和7年（2025年）8月6日（水） 10:30～15:30  
苫小牧市民会館（苫小牧市旭町3丁目2番2号）

## 4 対象者

次のいずれかに該当する方。

- (1) 市町村職員
- (2) 北海道地域防災マスター
- (3) Doはぐマスター
- (4) 発災時に防災や避難所運営に関わる方（町内会・自主防災組織の役員や避難所となる学校のPTA・教職員等）
- (5) 防災活動・避難所運営に関心のある方

## 5 内容

時 間	内 容
10:00～	受付
10:30～10:40	開会・挨拶
10:45～11:45	基調講演 「女性視点の地域防災」 講師：北海道防災教育アドバイザー、気象予報士、社会福祉士 住友 静恵 氏
11:45～12:00	机移動（グループワーク用）
12:00～13:00	昼休み ※ 会場内での飲食は可能ですが、ゴミは各自でお持ち帰りいただきますよう、お願いいたします。

13:00～15:30	ワークショップ「避難所運営ゲーム北海道2025「Doはぐ」の実践・振り返り」 講師：北海道大学大学院工学研究院 教授 森 太郎 氏 ※休憩は講師の指示による
15:30～15:35	閉会 ※閉会后、各グループによる[Doはぐ]の片付け)

※ プログラムの構成や内容等は都合により変更することがあります。

## 6 定員

80名（定員になり次第、締め切らせていただきます。）

## 7 実施方法

対面実施

## 8 受講申込

以下の専用フォームからお申し込みください。

### ○ 釧路市会場

インターネット	<a href="https://www.harp.lg.jp/YzPJXqNY">https://www.harp.lg.jp/YzPJXqNY</a>	
LG-WAN (行政職員)	<a href="https://cloud.harp.asp.lgwan.jp/id=YzPJXqNY">https://cloud.harp.asp.lgwan.jp/id=YzPJXqNY</a>	

※QRコードは（株）デンソーウェーブの登録商標です。

### ○ 苫小牧市会場

インターネット	<a href="https://www.harp.lg.jp/Astm1ArN">https://www.harp.lg.jp/Astm1ArN</a>	
LG-WAN (行政職員)	<a href="https://cloud.harp.asp.lgwan.jp/id=Astm1ArN">https://cloud.harp.asp.lgwan.jp/id=Astm1ArN</a>	

※QRコードは（株）デンソーウェーブの登録商標です。

※ オンラインでの入力が困難な場合は、下記問い合わせ先にご連絡ください。

## 9 申込期限

令和7年（2025年）7月22日（火）

## 10 参加費

無料

## 11 その他

- ・昼食は各自で準備等願います。
- ・ワークショップはこちらで設定した6～7名程度のグループ毎に実施していただきますので、御了承願います。

### 【問い合わせ先】

北海道総務部危機対策局危機対策課防災教育・避難係

担 当：渡辺、田中

電 話：011-206-7804

メール：tanaka.tomohiro@pref.hokkaido.lg.jp